

令和6年度(2024年度)年間授業計画表

学年	3	コース	総合進学	選択形態	必修	科目	生物	単位	3
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物基礎との関連を図りながら、生物や生物現象をさらに広範囲に取り上げ、生物学的に探究する能力と態度を身につける。</li> <li>・生物学の基本的概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育てる。</li> <li>・映像や動画を用いて、理解を深める。</li> </ul>								
使用教科書	数研出版		副教材	問題集・資料集・他			予定時間数	105時間	
単元と内容									
1学期	オリエンテーション			授業展開					
	第1編 生物の進化			第1章 生物の進化 第1節. 生命の起源と生物の進化 第2節. 遺伝子の変化と多様性 第3節. 遺伝子の組み合わせの変化 第4節. 進化のしくみ 第5節. 生物の系統と参加 第6節. 人間の系統と進化					
	第2編 生命現象と物質			第2章 細胞と分子 第1節 生体物質と細胞 第2節. タンパク質の構造と性質					
2学期	第3編 遺伝情報の発現と発生			第3節. 化学反応にかかわるタンパク質 第4節. 膜搬送や情報伝達にかかわるタンパク質  3章 代謝 第1節. 代謝とエネルギー 第2節. 呼吸と発酵 第3節. 光合成  第4章 遺伝情報の発現と発生 第1節. DNAの構造と複製 第2節. 遺伝情報の発現 第3節. 遺伝子の発現調節 第4節. 発生と遺伝子発現 第5節. 遺伝子を扱う技術					
	第4編 生物の環境応答			第5章 動物の反応と行動 第1節. 刺激の受容 第2節. ニューロンとその興奮 第3節. 情報の統合 第4節. 刺激への反応 第5節. 動物の行動 第6章 植物の環境応答 第1節. 植物の生活と植物ホルモン 第2節. 発芽の調節 第3節. 成長の調節					
3学期	第5編 生体と環境			第4節. 器官の文化と花芽形式の調整 第5節. 環境の変化に対する応答 第6節. 配偶子形成と受精  第7章 生物群集と生態系 第1節. 個体群の構造と性質 第2節. 個体群内の個体間の関係 第3節. 異なる種の個体群間の関係 第4節. 生態系の物質生産と物質循環 第5節. 生態系と人間生活					

評価					
評価の観点		評価の趣旨	評価対象		
			1学期末	2学期末	学年末
①	知識・技能	教科書に登場する重要語句をインプットし、適切な場面でアウトプットできる。	○	○	○
②	思考力・判断力・表現力	知識を関連付けて、現象や事象などを論理的に解釈して説明できる。また、習得した知識と理解した概念を関連付けて、自分の考えを表現することができる。	○	○	○
③	主体的に学びに向かう態度	教科書や資料集などを駆使しながら、インプットし、理解しようと努力し協力することができる。	○	○	○

評価方法	① 知識・技能	② 思考力・判断力・表現力	③ 主体的に学びに向かう態度
	定期考査 60%	定期考査 60%	レポート 40%
	小テスト 20%	小テスト 20%	相互評価 30%
	グループワーク 20%	グループワーク 20%	授業プリント 30%